

用語の定義

- 1 「**独身**」または「**独身者**」とは、「配偶者なし」と回答した者をいい、未婚、離別、死別は区別していない。また、「子どもあり」の者も含まれる。
- 2 「**既卒**」とは、最終学歴が「卒業」となっていることをいう。
- 3 「**既婚者**」及び「**夫婦**」には、事実上夫婦として生活しているが、婚姻届を提出していない者を含む。
- 4 「**仕事あり**」とは、調査日現在、所得を伴う仕事(学生アルバイトも含む。)についていることをいう。また、調査日現在、仕事についているが、休業中(育児休業、介護休業)である場合も含む。
- 5 「**正規**」、**「非正規**」は次の就業形態を指し、「勤め先での呼称」に基づいている。

正 規	……	正規の職員・従業員
非 正 規	……	アルバイト、パート、労働者派遣事業所の派遣社員、契約社員、嘱託、その他
- 6 「**就業状況の変化**」とは、調査時点をA時点、B時点(A時点<B時点)としたときの、仕事の有無及び就業形態について比較したものであり、次の変化の状況をいう。

同一就業継続	……	A時点、B時点において、勤め先、及び就業形態が変わっていないこと、また、自ら行っている事業が変わっていないことをいう。
転 職	……	B時点で、A時点とは勤め先または就業形態が異なっていることをいう。
新規就業	……	A時点で仕事なし、B時点で仕事ありのことをいう。
離 職	……	A時点で仕事あり、B時点で仕事なしのことをいう。
無 職 継 続	……	A時点で仕事なし、B時点で仕事なしのことをいう。
- 7 「**結婚後の就業継続意欲**」とは、14年調査は、第1回、第4回、第7回、第10回調査において、24年調査は、第1回において「結婚した後も現在の仕事を続けますか。」と質問したものである。
- 8 「**初職**」とは、学校を卒業(または中退)してから初めてついた所得を伴う仕事のことをいう。
- 9 「**出産後の就業継続意欲**」とは、14年調査は、第1回、第4回、第7回、第8回、第9回、第10回、第11回、第12回、第13回調査において、24年調査は、第1回、第2回、第3回調査において「出産した後も現在の仕事を続けますか。」と質問したものである。
- 10 「**育児休業制度の状況**」とは、勤め先の会社等において、自分の就業形態で利用可能な育児休業制度があるかどうか、ある場合は、利用にあたっての雰囲気はどうかを質問したものである。
- 11 「**家事・育児時間**」とは、1日の中で家事や育児に何時間くらい費やしているかを、平日と休日に分けて質問したものである。
- 12 「**職業観**」とは、24年調査の第3回調査において、働くことに関する考え方を質問したものである。
- 13 「**第1回調査時**」～「**第13回調査時**」とは、14年調査におけるそれぞれの回の調査時点で把握した項目である。また、「**第1回調査時**」～「**第3回調査時**」とは、24年調査におけるそれぞれの回の調査時点で把握した項目である。
- 14 「**この11年間**」とは、14年調査における第2回調査から第13回調査までの間のことをいい、「**この12年間**」とは、14年調査における第1回調査から第13回調査までの間のことをいう。